

西大分清掃およびまち散策
別府の市街地および海岸清掃
乙津川清掃および海上保安庁訪問
大分の市街地清掃と歴史探索
大志生木海岸ビーチクリーン&環境イベント
SDGsを学ぶ環境イベント
アスパラガス収穫および情報発信
とうきび収穫・加工・販売および情報発信
くちなしの実収穫支援
古代米収穫支援
赤い羽根共同募金
ウクライナ避難民支援募金
遊歩道整備と食レポ支援
野津原における農作業支援と農村開発学習
ネットワンわくわくチャレンジカップでの環境ワークショップ
ななせ美術館「大学生と一緒に!秋のアート縁日」でのワークショップ

七夕ブロードウェイ
トヨタソーシャルフェス
大分活性化ネットワーク
チャリティーサンタ
竹楽
親子ふれあい広場
AI・ドローン普及支援
子どもキャンプ
大分県議会モニター
サイバー防犯ボランティア
ジュニアオーケストラ(音楽科)
学内環境創出プロジェクト
おおいた魅力SNS発信プロジェクト

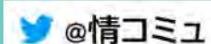
など計50活動

Voice

大分県立芸術文化短期大学 サービスラーニング公式新聞



学科専用のInstagramです。サービスラーニングの活動内容の写真を中心に紹介しています。学生が地域社会で生き生きと活動する様子をご覧ください。



学科専用のTwitterです。サービスラーニングの活動内容や情報コミュニケーション学科のイベントを中心にツイートしています。



学科専用のホームページです。学科の概要紹介、入試案内、サービスラーニングの活動報告、シラバス、教員紹介などについて掲載しています。



Voice

大分県立芸術文化短期大学 サービスラーニング公式新聞

2023年 3月20日発行

(制作協力) 情報コミュニケーション学科
清水 菜月

〒870-0083

大分市上野丘東1番11号
大分県立芸術文化短期大学

TEL 097-545-4744(地域活動室)

☎ <http://www.oitapc-cis.com>

✉ geitan.sl2@oita-pjc.ac.jp

(特集)
とうきび収穫・加工・販売支援
ウクライナ避難民支援募金
古代米収穫支援 等



とうきび収穫・加工・販売支援



学生の感想

- ツヤツヤで甘い、「すこあまこーん」を収穫しました!採れたてを丸かじりするとあまーい汁が垂れてきて、まるでスープのようでした。道の駅すごうでは、とうきびの甘さを生かしたソフトクリームが販売されています。ぜひみなさんも一度食べてみてください!

• とうきびの収穫という滅多にできない体験をしました!!初めてのスイートコーンはりんごのような味がしてとても甘かったです。技能実習生との触れ合いの楽しさや収穫する大変さを経験することができました。このサービラーニングで竹田のとうきびを初めて知り、もっと認知度が高くなってほしいと感じました。

九州有数のスイートコーン(とうきび)の産地で知られる竹田市。早朝のとうきび収穫支援、とうきびを使った食品加工、とうきびの販売などを行い、これらの情報をSNSで発信することで地域活性と観光客誘致に貢献しました。また過疎化の進む地域の農業支援に汗を流しました。



古代米収穫支援



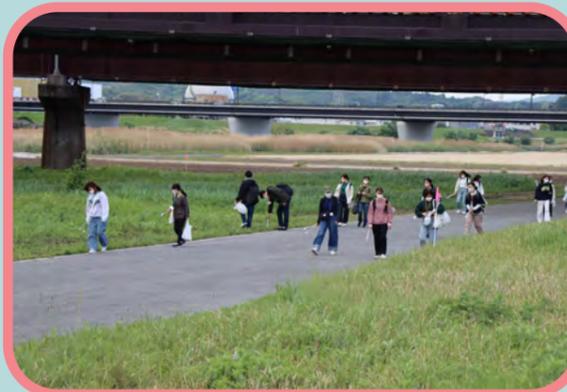
人口減少が急速に進む大分県竹田市において、新しい付加価値のある農産物として取り組んでいる古代米の収穫支援や掛け干し、古代米の花飾り作り、古代米の料理体験等を行いました。これらの活動を通じて、地方都市における農業の活性化と持続可能な農村社会の在り方について理解を深めました。



清掃活動



大分県内各地の海岸や大分川、乙津川、上野丘地域などのさまざまな場所でその地域の歴史探索をしながら環境美化活動に取り組みました。ゴミを拾って終わりではなく、海岸ゴミについてより深く学ぶため、大分県内の海岸を3つのエリアに分類して作業仮説を設定し、調査を行いました。それらの調査結果は、トヨタソーシャルフェスで発表し、今後の課題について議論する題材を提供しました。



学生の感想

- 流れ着いて目に見えているものがほんの一部だと考えると、海洋ゴミの問題の深刻さを感じた。
- 海が汚いとよく言っているが、実際に調査をしてみると現代の人が汚れているというよりは、流れついてそれが溜まっていることを発見し、面白かったです。

竹楽

- 大分県竹田市で行われる「竹楽」は、今や全国的に有名な大分県を代表する秋の一大イベントになっています。
- 今年は3年ぶりの通常開催で、竹灯笼の設置、蝋燭の点火、情報発信、募金活動などの作業を現地で展開すると共に、町づくりについて実践的に学びました。



夜に向けての準備の様子



サービラーニングとは

サービラーニングは、地域活動と教科学習を関連付け、学んだことを地域で活かし、また地域で得た体験や経験を大学での学びや研究にフィードバックすることで学びを深めていくことを目的とした科目です。また活動を通じてコミュニケーション力と行動力を高め、自らが情報発信することで地域社会の発展に貢献するものです。今年度も昨年度同様に新型コロナウイルスの影響がありましたが、十分な感染症対策を講じたうえで約50の活動を実施してきました。

ウクライナ避難民支援募金

ウクライナでの戦争に関心を持つ方が多いことや、避難民支援のために多くのお金が必要であることを知る機会になりました。



- ロシアによるウクライナへの軍事侵襲で、避難を余儀なくされているウクライナの人々を募金活動を通じて支援しました。

- 大分駅前とトキハ前で計5回活動し、募金額は合計で297,000円に達しました。これらの集まった募金は、大分県内で避難民を受け入れている別府市役所および日田市役所に寄付しました。

